

各企業の社会貢献

札幌・釧路に続き宮坂建設工業

帯広市に車いす3台寄贈

宮坂社長「今後も取組継続」



訪問。米沢則寿市長に目録を手渡しした。写真。

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は二十一日、帯広市に車いす三台を寄贈した。同社の

贈。ことしも寄贈を行っており、先月四月には札幌市と釧路市に寄贈した。寄贈後の歓談で宮坂社長は「寄贈はことしで三年目。我々はインフラを整備しており、エンドユーザーである地域住民のためを考え、自然体でボランティア

を行っている。今後も取組を続けていきたい」と話し

た。米沢市長は「大変ありがたい」と述べ、「自治体の運営は住民の皆さんの協力の上で成り立っているということをあらためて実感した」と感謝の意を表わした。

帯広市に車いす3台を寄贈

宮坂建設工業

【帯広】宮坂建設工業（本社・帯広）は21日、社会貢献活動の一環として、帯広市に車いす3台を寄贈した。宮坂寿文社長が米沢則寿市長に目録を手渡しし写真、米沢市



長から感謝状を贈られた。

同社は、廃品回収のりサイクルポイントや社内交通安全表彰の賞金を活用し、本社と支店のある帯広、札幌、釧路の各市に車いすを3台ずつ寄贈。帯広市には、これまでに贈った分を含め計9台となった。

この日、高道伸常務や小山内誠購買部長らとともに市役所を訪れた宮坂社長は「利用者から感謝の手紙を頂いたことも多い」とあいさつ。米沢市

長は「皆さんの善意で支えられていることが実感できた」と感謝した。